



広報

よいた

あなたとまちの情報誌 平成9年1月10日発行

あけましておめでとうございます。
今年もよい年でありますように……

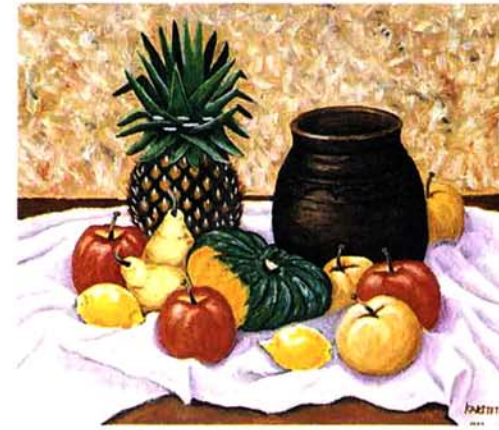


CONTENTS <目次>

年頭のあいさつ	2・3
みんなの声	4・5
12月議会	6
フォト・トピックス	8・9
お知らせ	10・11
生涯学習コーナー	12
よいた・この人	14
くらしのカレンダー	15

1
1997 No. 367

●文協美術部●



カボチャのある静物画 (F10号)

去年は何枚かの、自分で描いた新しい絵が我が家に仲間入りをしました。
今年、どんな絵が仲間入りをするのだろうか。こんな思いのなかで新年を迎えています。

柿倉鉄二 (安永)

●与板町写真クラブ●



夜明けの与板橋

藤井八重子
(本与板)

MY
HOBBY

<町の木> 桜



<町の花> 花菖蒲



与板町民憲章

- 一、私たちは緑を育て清潔でさわやかな町をつくりましょう
- 一、私たちは心身をきたえ健康で明るい町をつくりましょう
- 一、私たちは手をつないで思いやりあふれる町をつくりましょう
- 一、私たちは創意を生かし活力ある豊かな町をつくりましょう
- 一、私たちは恵まれた環境のなかで有為な人材を育てる町をつくりましょう

◀今月の

二冊



『脳内革命』②
春山茂雄・著
(四六版/H8 サンマーク出版)

300万部読者に感銘を与えた記録的ベストセラー、待望の第2弾！
— この実践法が脳と体を生き生きさせる —

『脳内革命』が空前のベストセラーになりました。プラス発想することにより、脳から脳内ホルモネが出て、それが心身を好ましい方向に導くという筆者の指摘が、大きな「気づき」の輪を広げたといえる。
本書は、脳内ホルモネを出すために、いかに右脳を活用するかということに触れています。その実践法についても図解入りで説明しています。また、ストレッチ体操やウォーキングの具体的方法も示しています。人間は125才まで生きられるという説を持つ筆者は、続編にあたる本書を「実践編」と位置付けている。ベストセラー。(公民館図書)

編・集・室

あけましておめでとうございます。このコーナーで新年のごあいさつをさせていただくのも3回目となりました。▼石の上にも3年と言いますが、3年たってもまだまだ未熟な自分と、広報の奥の深さにまた考えさせられる今日この頃です。新しい年のスタートに、気分も新たに「今年も頑張るぞ」と気合いを入れたと思います。(いつもで続くか疑問ですが…)▼お正月といえば、映画「男はつらいよ」のフーテンの寅さんと、昨年までは言えました。自分も大好きな映画でしたが、残念ながら主演の渥美清さんが亡くなってシリーズが終わってしまいました。▼27年間、48作にわたって演じてきた寅さんと、周囲の人が織りなす笑い涙の人間ドラマは、時間に追われて生活している私たちにあって、忘れかけていた心の豊かさなどを出させてくれたのではないのでしょうか。▼なにか映画解説みたいになってしまいましたが、今年、寅さんがふらっと旅に出かけるような、自由で気ままな時間を少しでも多く持たたいものです。



与板町長 平澤甚九郎

うるおいと魅力ある 町の実現に向けて

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、皆様にとって今年一年が希望に満ちた年でありませうお祈り申し上げます。さて、昨年は当町におきましては大きな災害もなく、平穏な一年でございましたが、暮れの12月6日には、長野県との県境で起きた土石流災害で、県人3人を含む14人もの尊い命が奪われたことは痛恨の極みであり、今年一年の無災害を切に願っております。また、国・県政に目を向けま

すと、薬害エイズ訴訟問題や、厚生省官僚の汚職事件、本県を含めた数県に及ぶカラ出張による不正支出など、行政に対する信用を失墜させるような事件が相次いだことは誠に遺憾であり、より一層の綱紀粛正に努力してまいる所存でございます。気になる景気の動向については、低金利政策や価格破壊などを背景に、先行きに対する不透明感依然として根強く、雇用情勢などにおいても引き続き厳しい状況が続いております。このような情勢の中ではありましたが、昨年予定した町の事業が順調に進行いたしましたことは、一重に町議会はじめ町民皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。また、昭和61年に着手した公共下水道事業については、市街化区域の完了に続き特定環境保全公共下水道事業として、市街化調整

区域の整備も着実に進んでおります。また、防災無線も昨年8月末までに戸別受信機の全世帯への設置が完了したことから、今後も災害に強い町づくりに向けて、より有効的な利活用を図ってまいりたいと考えております。お年寄りや児童の、世代を越えた交流の場として計画いたしましたふれあい交流センターも、平成9年度完成を目指して順調に工事が進んでおります。このほか、現在改修中の楽山亭は、完了後には平成9年度事業で茶室の建設を行う予定であり、人口増加施策による開発造成でも、新しく町名「城山」が誕生し入居が始まるなど、諸事業の推進を喜んでおるところでございます。さて、迎えました平成9年は、国においては、消費税率、医療保険料の引き上げや、所得税・住民税の特別減税打ち切りなど、危機的な財政状況を踏ま

えての財政構造改革がスタートいたします。当町も平成8年度末の町債残高が25億円に達する見込みなど、引き続き厳しい財政見通しではございますが、下水道をはじめとする快適な生活環境の整備や、福祉施策等の充実を進めてまいりたいと考えております。4月からは地方分権による県からの権限委譲がいよいよ始まります。また、行政改革についても、答申を受けての具体的な推進段階に入るなど、より独自性のある町づくりに一丸となつて取り組むべき重要な年と位置づけております。昨年9月に策定された総合計画に基づきながら、「うるおいと魅力ある住みたくなる町」の実現に向け、一層の努力を傾注してまいりますので、皆様方の町政に対する倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

今年が丑年

今 年は丑年。牛は、十二支の二番目、偶で、反すう類ウシ科の動物です。胃が四つあって反すうする。とはよく知られています。

肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに役牛が活躍していましたが、最近では、そうし

た風景はあまり見かけなくなりました。家畜以外の牛には野牛、水牛などがいます。牛が家畜として飼われたのは、新石器時代あたりが起源といわれています。日本でも、縄文時代に牛が飼われていたという説があります。牛車は平安貴族の乗り物で、今も雛ま

つりの雛段に飾られています。わたしたちが牛と聞いてイメージするのは、牧場の風景によく似合う白と黒の乳牛ホルスタインではないでしょうか。また、年賀状などの干支のイラストに登場するのは茶色の牛が多いようです。

人

この付き合いが長い人は、ことわざにもよく登場します。一番よく知られているのは、「食事してすぐ寝ると牛になる」ではないでしょうか。昔は行儀の悪い子をしかるときに親がよくこの言葉を使ったものです。でも、最近では、食後にあわてて動くよりも、寝ころん

牛

は消化にもよいといわれ、この言葉はあまり聞かれなくなりまし。はよく馬と比較されます。「馬にまじりたる牛」は、能力の劣ったものがまじっているということ。「馬に乗らねば牛に乗れ」は、次善の策、というふうな意味で使われま

と

は急ぐものではない。も、牛のようにゆったりと構えよということ。ところで、証券業界には「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のこと。積極的な取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。

活力溢れる町へ向けさらなる発展を



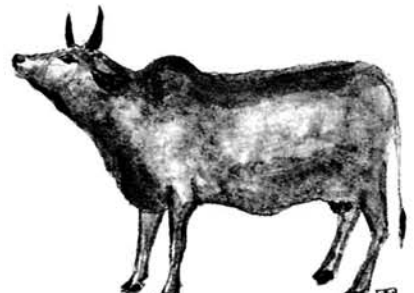
与板町議会議長 山崎忠彌

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健康で希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。日頃、議会活動に對しまして、皆様方よりご理解とご支援をいただき深く感謝申し上げます。昨年は当町におきまして、大きな災害もなく過ごされましたとありがたいことであります。新しい世紀に向けての第三次与板町総合計画が昨年策定され、「うるおいと魅力ある町づくりに向けて」を基本理念として示されました。

与板町は、長い歴史と伝統を誇り、文化の香り高い町であります。これらの貴重な資源を基本として、更なる発展を望んでいます。楽山苑の大規模改修、ふれあい交流センターにおける門と塀の工事、別院の大手門修復への補助等、それらのことを考慮しての対処でありました。公共下水道事業は一期目の工事が完了し、本年から調整区域に向けての二期目の工事が本格化します。江西地区・腰巻地区と家が建ち並び、人口増に向かつておりますことはたいへんうれしいことでもあります。政府は、本年新農業基本法の本格的な検討に着手すると云っております。国内生産の維持・拡大を基本に輸入と備蓄を組み合せた、食糧安全補償と農業への担い手参入促進が柱となりそ

うです。今後更に地に足の着いた農政を望みたいものです。十二月二十日に、国と地方の役割分担を検討していた地方分権推進委員会から、第一次勧告が提出されました。この勧告は、地方自治体代行させていた機関委任事務制度を廃止することで中央集権を緩和し、これまで上下に位置付けていた国と地方の関係を対等にしようという提唱する改革案であります。地方分権がどこまで推進されるかは定かではありませんが、推進に向け動き出したことは事実であります。分権の特色は、画一された町づくりは国の衰退につながる。と云う考えであります。が、地域の特色を出した町づくり、自立的な地域経営が求められ

問題となり憂慮すべき状況です。これから与板町における生涯学習が本格的に始動します。行政、議会、住民が知恵を出し合い、個性ある町づくりに向けて努力したいと思っておりますので、本年も一層のご支援ご鞭撻をお願いいたします。皆様方の益々のご多幸とご健康をお祈り申し上げご挨拶といたします。



みんなの VOICE

●今月のテーマ●

「今年こそは……」

いよいよ1997年のスタートです。年の初めにあたり「今年こそは」と自分なりの目標を立てている方も多いのでは。そこで今月号では、今年の干支にちなんで丑年生まれの人6人に、一年の抱負や目標などをお聞きしました。

自然とのふれあい



渡辺恵美子さん
(馬場丁)

「ふだん何気なく考えていること」
「わたしは、これを声を大にして言いたい」
「誰かに聞いてもらいたい」
……広報よいたでは、そんなあなたの声を募集しています。

晩秋の頃から職場の同僚と歩き始めた。今までは、歩いている人を見ても「私にする事じゃない」と否定的で、テニスなど人とプレーする事に喜びを感じてきた。でも枯葉の散る山路を登り、落葉を踏みしめながら下り、ある日は与板橋を渡り、風の冷たさに心地良さを感じ、彦山の雄大さを横目に、黙々と歩く。歩き終わると汗でびしょり、「疲れたー。」の一声。でも充実感で一杯。今年も春がそこまで来ている。四季折々の自然の美しさが待ち遠しい。新しい年と共に自然とのふれあいを大切に楽しみながら歩いていきたい。

今年も健康で 明るく過ごしたい



今井リンさん
(本与板)

今年も民謡、ゲートボール、大正琴などの趣味や、日赤奉仕団のお手伝いを続けていきたいと思っています。民謡では、ちばな会で地方をやっていきます。今も長岡へ唄を習いに行っていますが、腹から声を出すことで健康にもつながるからいいですね。今の希望としては、このちばな会に若い人がもつと入って、会員が増えてくれればいいなあと願っています。こうして趣味を続けていられるのも家族のおかげですので、今年一年、家族全員が健康で明るく、楽しく過ごしたいと思います。

遺暦に思う



遠山太郎さん
(堤下)

年老いた両親を残してきた故郷と板町へいつかは帰りたいとの思いが強く叶ってから今年5年目を迎える。この度、平成9年度与板町「遺暦」の行事を多数の仲間と計画している者の一人である。

私らの年代は皆生活に追われて、わき目もふらずによく働いてきた。これから始まる人生は、自分のために余暇をつくって時間と金を使い、仲間と会話を楽しみ、充実した日々を過ごすことが夢である。

今年遺暦を迎える同年配の紳士淑女の皆様、共に歩んできた60年間の汗と涙を洗い清め、新たにスタートする干支の門出に当たり、自分達の夢を実現するために、貴重なひとときを共に祝いしようではありませんか。

ワープロとスキーの 上達を目指して



佐藤 香さん
(柳之町)

今年の目標は、ワープロとスキーの上

最高学年で がんばりたいこと



小原 信人さん
(水道町)

はくは、今年、最高学年の六年生になります。それで六年生でがんばりたいこととは、二つあります。

2月号のテーマ

「私の冬の過ごし方」

冬来たりなば春遠からじとは言え、これからは本格的な寒さとなります。皆さんの元気な冬の乗り切り方、過ごし方を募集します。

3月号のテーマ

「我が家のペット自慢」

最近のペットブームで、犬や猫の他にも珍しいペットを飼う人も増えています。お宅のかわいいペット自慢を聞かせてください。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などを行うことがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

【連絡・送付先】

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲134
☎ 72-3100 内線211
*締め切りは2月号、3月号それぞれ前月の20日まで

あけましておめでとうございます。今年で僕も36才になりました。二人の子供も今年から、保育園と幼稚園にお世話になることになり、親としての自覚を持たなければと考えています。農業をとりまく情勢も一段ときびしくなり、米価の引き下げ、転作の強化など、暗いイメージばかりが先行しているようです。そんな中、うまい米を多くの消費者の方々に食べてもらうため、今までやってきた事をもう一度振り返って、新しいステップの年にするため今年一年がんばろうと思っています。

今年も ガンバルぞ!



高橋 秀夫さん
(馬部)

達です。ワープロは現在3人くらいの人と文通しているのですが、その手紙を書いたり、年賀状を作ったりしていますが、今年ももっとうまくなるように習いに習ってみたいと思っています。それと、今ハマっているのがスキーです。雪が降ってくるとワクワクしますし、何ととってもあのスピード感がたまらません。昨シーズンは十五、六回行きましたが、今年ももっとたくさん滑ってうまくなりたいです。まだ八海山スキー場に行ったことがないので、今年はずい行ってみたいと思っています。

けんこう通信

歯周病は歯の成人病

★40歳を過ぎると歯はどんどん弱ってきます。

40歳で3本、70歳で18本の歯を失います。その原因の8割が歯周病です。歯周病を放置したままにしていると、60歳で早くも入れ歯というコースをたどってしまいます。

★歯に老化や寿命はありません

歯がぬけるのは老化現象ではなく、病気(虫歯・歯そり膿漏)で抜けるのです。

★歯そり膿漏とは

歯と歯ぐきの境目にたまった歯垢が毒素を出し歯ぐきに炎症を起こし、ついに歯そり骨を溶かし歯が抜けてしまう病気です。

★歯周病の予防は歯みがきに始まり歯みがきに終わります。

歯にたまった食べかすが歯垢に変わるまでに24時間かかります。朝夕みがき残しがないようにていねいに3分間以上みがけばかなりの効果をあげられます。

★バス法でみがきましょう



- 歯そり膿漏患者向き
- 毛先を歯と歯ぐきの境に当て、細かく振動させる
- 歯と歯ぐきの歯垢予防によい
- 歯ブラシは毛が柔らかいものを

★あなたの歯は大丈夫ですか?

歯みがきの時出血する、歯ぐきに腫れや赤味がある、口臭がある、歯がうくような感じがするなどは要注意です。ぜひ歯医者さんでみてもらいましょう。

第4回町議会定例会

平成8年第4回与板町議会定例会は、12月18日と19日の2日間の日程で開かれ、一般会計補正予算を含めた6件の議案などが審議されました。

***報告第3号**
寄付採納について
金500,000円
三島郡建設業組合様
(観光案内看板設置のため)

***議案第43号**
与板町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
可決
・人事院勧告に基づく給料表の改正及び寒冷地手当の基準額改正などのため。

***議案第44号**
平成8年度与板町一般会計補正予算(第7号) 可決
・歳入歳出予算の総額に994万円を追加し、歳入歳出それぞれ32億4,997万1千円とする。
(歳入の主なもの新生産調整推進対策地域調整推進事業費補助金の増で、歳出では与板保育園委託料及び土地購入費など)

***議案第45号**
平成8年度与板町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

号) 可決
・歳入歳出予算の総額に202万2千円を追加し、歳入歳出それぞれ4億5,797万6千円とする。
(医療費の伸びによる一般退職療養費の増など)

***議案第46号**
平成8年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第2号) 可決
・歳入歳出予算の総額から6,808万6千円を減額し、歳入歳出それぞれ12億6,821万3千円とする。
(特定環境保全公共下水道事業補助金の減による工事費の減額など)

***同意第4号**
教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 可決



長谷川 清氏(中町)
*請願・陳情 第14号
消費税の5%アップ中止を求める請願書 総務文教委員会に付託

*請願・陳情 第15号
新たな「食料・農業・農村基本法」制定に関する陳情 産業衛生委員会に付託

*請願・陳情 第16号
減反の押しつけをやめ、日本の米を守る請願書 産業衛生委員会に付託

*請願・陳情 第17号
除籍簿、除かれた戸籍の附票等の保存期間の延長に関する請願書 総務文教委員会に付託

*請願・陳情 第18号
地方事務官制度の廃止に関する陳情書 総務文教委員会に付託



愛! それは献血—「ゆうあい号」来町
1世帯で1人、1年に1回ずつ献血しましょう

元気をナイスリターン!
はたちの献血



～ 献血でともせ 愛の灯 命の灯 ～

◎期日 2月12日(水)
午前10時～12時/午後1時～3時
◎会場 与板町役場前



平成9年度

保育園の入園申請について

与板保育園

入園資格

与板町に住所を有し、なおかつ家庭において保育に困難な状態にある、小学校入学前の乳幼児(未就学児は全て対象になります)。

0歳～5歳児
(平成3年4月2日以降に生まれた児童)

定員 87名

申請受付
・日時 1月22日(水)
午前9時～午後4時
・場所 与板町役場2階
女子厚生室

※当日おいでにならない方は、役場住民課で随時受付いたします。

申請方法

役場受付、又は与板保育園に申請用紙が用意してありますので、必要事項を記入の上、当日ご持参ください。

なお、サラリーマンの方は、平成8年分の源泉徴収票を添付してください。(児童の父母・祖父母分)

保育料について
国の徴収基準額から町で軽減して決定します。なお、詳しい



徴収金額表については、申請受付の際ご説明いたします。

保育時間について
仕事や家庭の都合で、長時間保育を希望される方については、月曜日から土曜日の午前7時30分から午後7時まで行います。

その他
次の町内の方は、園児バスが送迎しますのでご利用ください。

・榎原、山沢、倉谷、江西2丁目・3丁目・4丁目、原、本与板、馬越、岩方、中田、南中、吉津、広野、蔦都
ご不明の点がありましたら、役場住民課社会福祉係(☎7213100内線131)又は与板保育園(☎7213123)へおたずねください。

与板幼稚園

入園資格

平成3年4月2日～平成5年4月1日までに生まれた児童で、かつ、与板町に住所のある児童。

定員 320名

申請書の提出
入園を希望される方は、1月17日(金)までに与板町教育委員会(町民体育館内)または、与板幼稚園へ申請書を提出してください。

ただし、現在幼稚園に在籍し、引き続き在籍される場合は申請の必要はありません。

授業料
1ヶ月 5,500円

登・降園の時間
(登園) 午前8時30分～9時の間
(降園) 午後3時20分～3時30分の間(土曜日は午前11時20分～11時30分の間)

申請用紙について
申請用紙は、当該児童の世帯へ郵送しましたので、必要事項を記入の上提出してください。

なお、郵送もれやご不明な点がありましたら、与板町教育委員会へおたずねください。(☎7213945・7213528)
その他
園児バスでの送迎は、与板保育園と同じ町内について行いますので、希望される方はご利用ください。

ALITでがんばっています

ウォン・ロザリーナさん(江西2丁目)

ウォンさんは、ミャンマー生まれの23歳。昨年の8月にALIT(外国語指導助手)として転入して来られました。現在毎週水・木曜日と、金曜日の午前中、与板中学校に勤務されています。

*与板中学校の印象は?
生徒がとても親しみやすいです。授業を離れても、部活動などでもっと生徒達と英語で話したいですね。



*趣味は何ですか?
写真撮影や絵を書くことです。休日には自転車に乗って、与板町近辺で写真を撮ったりしています。初めて雪を見た時は、とても感動しました。

*これから挑戦したいことは?
今勤労青少年ホームで城山太鼓を習っていますが、これは?

ウォンさんは、とても動物が好きで猫2匹(ミラー・ルーシス)に犬1匹(サッチモ)を飼っているそうです。そんな、動物好きなウォンさんに、町で見かけたらお話をしてみてください。

ますます広がる町内の輪

12月15日に柳之町町内で餅つき大会が行われました。この行事は、町内の方からの餅米の寄付をきっかけに始まり今年で3回目となります。

当日は良い天気に恵まれ、町内の子どもや父兄など約50人が集まりました。集会所の前に用意された臼と杵で子供たちも順番について、できあがったお餅をきなこ餅とお雑煮にしてもらい、おいしそうに食べていました。

また、12月24日には町内の有志がサンタクロースに扮して、お年寄りと子どものいる家庭にお菓子とお餅をプレゼントしました。毎年子供みこしでの祝儀をこのプレゼントの費用に当てており、今年で9回目になります。こうした行事を通じて町内の輪がますます広がることでしょう。



もりだくさんのクリスマス

子ども会々員お持ちかねのクリスマスパーティーが、12月15日青少年ホームで行われました。

当日は、空き缶立てゲームや記憶力ゲーム、指導員力作の電流イライラ棒などの楽しいゲーム大会、そして子ども達と指導員一緒になってのプレゼント交換と、もりだくさんの内容となりました。

また、恒例の餅つき大会は、天気が良かったので玄関前で行いました。杵と臼を使って自分達の力でついた餅は余計に美味しかったようで、子ども達はたくさん食べて満足そうでした。

葉ボタンで明るく住みよい町に

自分達の手で育てた花で、明るく住みよい町に役立ててもらおうと、今年も与板小学校の児童が54鉢の葉ボタンを、役場や保育園など町内の官公署に配達しました。

12月16日には葉ボタンをもらったお礼にと、与板保育園のおおぞら組の園児17名が小学校を訪れ、「おにいさん、おねえさんありがとう」と一生懸命に書いた絵や、感謝の気持ちを込めて作ったまつぼっくりの工作などを、出迎えた児童の代表にプレゼントしました。

児童の皆さん、これからも楽しい花と緑の学校のために栽培活動を頑張ってください。



町内の親睦はゲートボールから

ゲートボールで健康増進と町内の親睦を深めようと、第2回大字本与板ゲートボール大会が、11月17日に志保の里荘で行われました。

町内の各班ごとの8チームに分かれて、お年寄りから若者まで約50名が参加。同町内で顔見知りが多いということもあり、予選リーグから決勝トーナメントまで、和気あいあいとした中でゲームを楽しみました。

終了後は本与板公民館で懇親会を行い、晩秋の一日に世代間の交流と親睦を多に深めた大会となりました。



手づくりケーキでメリークリスマス

12月18日青少年ホームの料理室において、クリスマスケーキづくりの講習会が盛大に開催されました。参加者は26名と過去にない程の人数で、身動きがとれないほどの混雑ぶりとなりました。

講師には、柏崎市の自称「お菓子づくり研究家」高橋みどり先生をお招きして、「キリッシュトルテ」と「キリッシュゼリー」というそれぞれチェリーを使ったお菓子を作りました。

参加者は、皆がオリジナリティーを發揮し、個性のあるケーキを作りながらそれぞれのクリスマスに思いをはせていました。



1年間のほこりを落として

12月15日に町民体育館と青少年ホームの大清掃が、利用者多数のご協力を得て行われました。

当日はおだやかな天候の中、文化・スポーツ活動などに使用した両施設に感謝を込めながら、床や窓ガラスを磨き、天井のすすはらいなどを行い1年間のほこりを落としていただきました。

師走の忙しい中、たくさんの方のご協力本当にありがとうございました。本年も大勢のご来場をお待ちしております。

よいお年を迎えてください

町社協が歳末慰問

町社会福祉協議会が、去る12月19日から民生委員のご協力を頂き、歳末慰問を行いました。

12月20日には、郡内と長岡市内の施設や病院18カ所を回りました。そして与板町から入所、長期入院されておられる方々へ、「よいお年を迎えてください」と、歳末見舞金を一人一人にお渡しして、大変喜んでいただきました。



今年もがんばりました

町内対抗スポーツ大会

アッという間に師走も半ばに入った12月13日、平成8年度の町内対抗スポーツ大会年間表彰・反省会が町民体育館で開催されました。今年度はドッジボールが中止となりましたが、他の3種目は参加多数の中盛會に実施され、優勝は堂前中島町・馬場丁の2町内という結果で幕を閉じました。来年度も振るっての参加をお待ちしております。

- 年間表彰
- 総合優勝 / 堂前中島町・馬場丁
 - 総合2位 / 原
 - 総合3位 / 榎原
 - 全種目出場 17町内



お知らせ

Information

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

◎児童扶養手当
父から養育を受けていない18歳未満(障害があるものについては20歳未満)の児童を養育している母、または養育者に対して支給されるものです。

- ①父母が離婚した児童
- ②父が死亡した児童(死亡について年金が受給できる場合は除かれます。)
- ③父が一定以上の障害にある児童
- ④父が生死不明または1年以上拘禁、遺棄されている児童
- ⑤未婚の母の児童

月額で児童1人の場合41,390円、2人の場合46,390円、3人以上の場合1人増すごとに3,000円加算されます。
この手当には所得による制限があります。
◎特別児童扶養手当
精神または身体に障害のある児童を看護する父もしくは母、または養育者に対して支給されるものです。

政令で定める1級障害児1人につき月額50,350円、2級障害児は33,530円です。所得制限
父母または養育者の所得が一定額以上の場合には支給されません。
※詳しいことは、役場住民課 社会福祉係へおたずねください。

現況届は誕生日の末日までに提出しましょう

現況届は、年金を受けている人が引き続き年金を受けられるかどうかを確認するための、年に一度の大切な届けです。現況届が提出されないと、年金の支払いが停止されますので、雑損控除、医療費控除、寄付金控除、住宅取得特別控除などを受けることができる人。給与所得者で年の途中で退職して、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。予定納税をしたが、確定申告の必要がなくなった人。源泉徴収された配当や原稿料などの収入が少額で、その他の所得もあまり多くない人。

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のおりご寄付いただきました。大変ありがとうございます。
・金10,000円 やまぶき様

所得税の還付申告書は1月以後から提出できます

確定申告をしなくてよい場合でも、次のような方は、還付を受けるための確定申告書を出すことができます。
・給与所得や退職所得のある人

で、雑損控除、医療費控除、寄付金控除、住宅取得特別控除などを受けることができる人。給与所得者で年の途中で退職して、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人。予定納税をしたが、確定申告の必要がなくなった人。源泉徴収された配当や原稿料などの収入が少額で、その他の所得もあまり多くない人。確定申告書は、確定申告の期間(平成9年2月16日~3月17日)に提出することになります。が、還付申告ができる方はこの期間にかかわらず、源泉徴収された年または、予定納税額を納付した翌年の1月以後ならいつ

でも提出することができます。確定申告期間中は大変複雑しますので、還付申告ができる方はご自分で記入してお早めに確定申告書を出し(郵送も可)ください。※くわしくは長岡税務署へお問い合わせください。(☎3512070)

住宅の新築やとりこわしをされた方へ

土地が住宅の敷地として使用されているか、それ以外であるかにより、固定資産税の課税標準額の計算が異なります。平成8年1月2日~平成9年1月1日の間に、所有されている

償却資産の申告はお早めに

会社や個人で工場や商店、または、農業などを経営している方が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品等の有形固定資産を償却資産といえます。(事業用資産の中で取得価額20万円未満または、耐用年数1年未満の償却資産は、除業務センターに必ず到着するように投函してください。現況届の用紙(ハガキ)は、誕生月の初旬に社会保険庁から送られます。もしも、現況届の用紙が届かなかったり、用紙をなくしたときは、役場の年金係か社会保険事務所で用紙をもらって必ず提出してください。

与板保育園育児講座講演会

今大切な親子のかかわり

子どもの問題の解決に関わっておられ、育児相談の経験豊かな児童相談所の丸田先生をお迎えします。一緒に考えてみませんか。

日時 平成9年1月30日(木) 午後7時30分~9時

会場 与板保育園

講師 長岡地域福祉センター次長 (長岡児童相談所次長) 丸田 秋 男 先生

その他 保育室を用意しております。お子さんをお連れになっても結構です。

今、子どもたちの世界には、かつてなかったいろいろな問題が起きています。子育てでお悩みの方もおられます。またどうやってお子さんとおしゃる方もおられます。お子さんが乳幼児期の今、考えなければならぬことがいっぱいあります。子育て真っ最中のお父さんお母さん、将来お父さんお母さん、おじいさんおばあさんになられる方、ぜひおいでください。

●納期限は：1月31日です

平成9年度 放送大学学生募集

放送授業を収録したビデオテープ・オーディオテープを利用し、約300科目から自由に選び興味に応じた学習ができます。入学試験はなく、18歳以上の方ならどなたでも入学できます。

募集期間

2月15日(出まで) 募集学生の種類

- ・選科履修生(1年間在学)
- ・科目履修生(6か月在学)

学 費

〔入学科〕

- ・選科履修生...6,000円
- ・科目履修生...4,000円

〔授業料〕

- 1単位当たり 4,000円

*問い合わせ先
放送大学新潟地域学習センター
〒951
新潟市旭町2番町746番地
☎025122812651

1月15日のごみ収集は休務といたします。

る土地を非住宅用地から住宅用地に変更された場合、または、家屋のとりこわし等により住宅用地から非住宅用地に変更された場合は、1月31日までに申告が必要です。

ご不明な点は、役場税務課へおたずねください。

応募締め切り
平成9年3月31日必着
応募先・問い合わせ先
〒940123
三島郡三島町宮沢58013
特別養護老人ホームみしま園
長岡三古老人福祉会事務局
☎4213131

選挙及び発表
法人内で審査し、入賞者には平成9年5月15日までに通知いたします。デザインを採用させていただき、賞状を贈呈いたします。

シンボルマークの募集について

主 旨
社会福祉法人長岡三古老人福祉会・医療法人楽山会では、ふれあいと安心のネットワークで、皆様の住み慣れた地域でのおだやかな老後と在宅介護をお手伝いしています。この度、より多くの方々に親しみを持っていただき、施設やサービスをご利用いただくよう、広報活動にシンボルマークを使用することになりました。広報紙や文書への掲載、行事等での利用を考慮していますので、地域の皆様からの応募をお待ちしております。

応募条件
B5サイズの画用紙に、法人や老人福祉をイメージしたシン

ご協力ありがとうございました

平成8年度 共同募金実績報告

昨年10月1日から3カ月間にわたり実施しました共同募金運動には、町民の皆様をはじめ、法人各企業、学校等の方々から温かいご理解とご協力により目標額を上回る多くの募金が寄せられました。心から厚くお礼申し上げます。

◎赤い羽根共同募金


- ・町内戸別募金.....1,455,900円
- ・法人募金.....411,000円
- ・学校募金.....74,395円
- ・職域募金.....66,100円

この共同募金は、県内の福祉施設の整備、民間福祉団体の活動費や町社会福祉協議会に配分され、平成9年度の事業費に活用されます。

◎歳末たすけあい募金

- ・町内戸別募金.....925,179円
- ・与板町民生児童委員様.....16,000円
- ・与板町日曜学校様.....11,743円
- ・法人募金.....20,000円
- ・窓口募金.....1,297円


この歳末募金は、寝たきり老人、心身障害者、施設入所者等337名の方々へ歳末見舞金としてお贈りさせていただきました。



◎中央共同募金会

「文化財防火デー」

1月26日は
みんなで守ろう
文化財





マナビィ、ちゃん

与板町生涯学習推進基本構想 基本計画

(答申)

その2

生涯学習推進基本構想・基本計画の策定

与板町では、社会の要請及び意識調査から町民意を具現するため、生涯学習社会づくりを推進します。

与板町と生涯学習

「与板町民の生涯学習に関する意識調査」から

生涯学習の必要性

生涯学習に対する考え方は、半数が「自分にとって必要になるので取り組んでほしい」と考え、「自分にとって必要なので積極的に取り組んでほしい」を加えると約80%の町民が生涯学習の必要性を自覚している。



挨拶する風岡副委員長(右)、左から山崎・豊田の各委員

生涯学習推進上の課題

▽学習機会の提供 町民の教養・文化活動への意欲と活力を引き出すため、学習機会とその場を提供する必要があります。

▽自己表現の喜び スポーツ・文化活動、伝統行事、美化活動等を通して、人と

のふれあいと自己を高める。

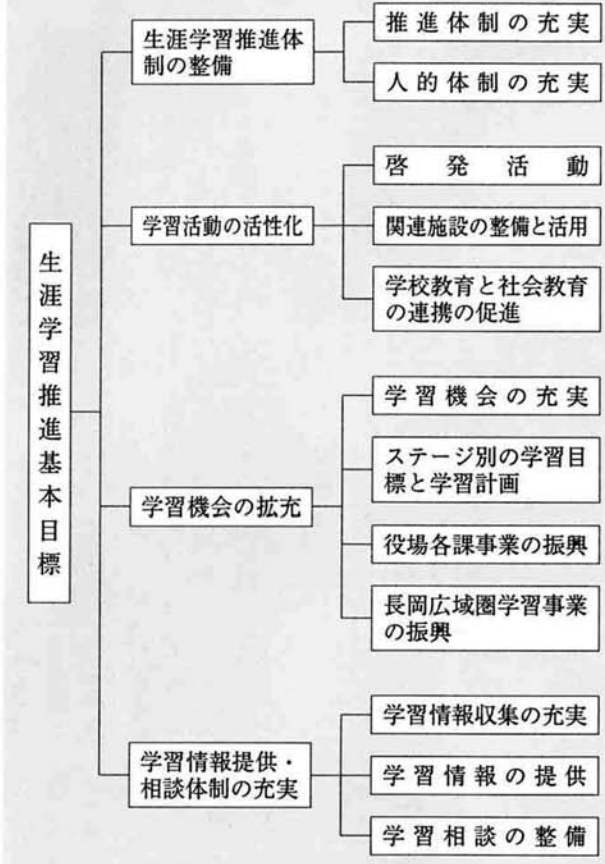
▽家庭と町づくり

地域課題を知り、その解決のための共通目標を持ち、明るく住みよい町づくりを目指す。

▽国際理解

国際化・情報化に生きる町民として、相互理解・国際理解を促進し、郷土の自然・歴史・伝統文化に愛着と理解を深める。

与板町生涯学習推進体系



第三次与板町総合計画からまちづくりの理念



左から相沢・小林・伊藤の各委員 (第1回策定委員会において)

基本計画

この基本計画は、基本構想を基にして

- 生涯学習推進体制の整備
学習活動の活性化
学習機会の拡充
学習情報提供・相談体制の充実

を中心に与板町の生涯学習を推進するための計画です。

性格

町民や関係団体が行う学習活動及び町の各課・各機関が実施する生涯学習関連施策の指針となります。

そして、町民の理解と積極的な参加及び国・県等の協力によって実現するものです。

計画の期間 平成8年度～17年度

計画の対象

町が主体となる事業を中心とします。また、必要に応じて、次のものも対象にします。
・地域、民間、県、国等が主体となるもの
・関係市町村と協力して行う広域的なもの

☆教育文化の振興
長い歴史と文化に培われた多くの文化遺産を21世紀にふさわしい町民文化に生かし、新たな教育・文化への変革と創造をめざした生涯学習社会を実現することや、将来に有為な人材を育てることを推進する町づくりを行う。

祝 全国大会出場 与板小リコーダークラブ



たちばな音楽会での演奏

第22回県リコーダーコンテストが12月7日・8日の2日間、長岡市立劇場で開催され、与板小学校リコーダークラブが、昨年に引き続き小学生の部において見事「金賞」を受賞しました。

新任児童委員に 駒形 越さん

平成8年12月31日付で三浦浩子さん(本与板)が退任され、平成9年1月1日より、三浦さんにかわり、新任児童委員に駒形越さん(馬場丁)が就任されました。

主任児童委員制度は、これまで児童委員(民生委員兼務)の活動をバックアップし、子育て相談等地域における児童や家庭の福祉を推進する人材として平成6年より設置されたものです。



わが家のアイドル 駒形 晃くん (本与板) (父 篤さん)



初めまして、僕の名前は晃といいます。1月23日で満1才になります。最近やっと2・3歩足を踏み出せるようになりました。

今一番興味を持っていることは、階段を2段までよじ登って後ろ向きに降りることです。

僕は皆んなからくまのプーさんに似ていると言われます。

どこかで僕を見かけたら、声を掛けてくださいね。どうぞ、ヨロシク!

◆文芸◆

俳句

初風呂に夕陽たゞよふ一番湯 茂
数の子や孫は女の子ばかり 卧牛子
数の子を囁むほどに庭 眺めけり 万緑
宝船 絵馬に伝えて 老いにけり 小波
雪の量 景色を目測 花の春 山村
闇の中松はこの向き 淑気かな のぶ志

詩

赤赤じゃない 黒川弥寿栄
青青と、燃えるガスコンロに
トン汁は沸騰と滾る
夫は 琉球の酒に憩い
娘は 吃として
ファンレターを書き続ける
妻はまだ 若い皮膚を持って余し
「サークルの若い男」は、と
考えあぐねて、夫を盗み見る
古いモラルの「伴せ」でも
結構、心が疼くではないか。
何にも知らない夫は
時時、街のカラオケ屋へ行って
とっておきの軍歌を唄う。
ストロブが 一際明るく見え
外は 霏霏と舞う 一月の雪だ。

短歌

いたわりと 友愛にみつゲイボ場
冬を忘れて わざをたのしむ
五箇タツチ おれもやつたと 笑の顔
贅の言葉に 他に感謝湧く 凡 庄
朝夕に毎日通る道なれど 季は移りて
白い風景 真島敦子
初雪の上に靴跡あまたつけ 一人バス
待つ時は長かり 大久保芳子

風を切って

ルルン、ルルン
ベルがはじける
電話の向こうは
十九才の彼女
声はずんで
ピンピンと
私の胸に飛び込んで来る
何んでも
早朝バイトで
毎日五時起床
頑張ってお金をためて
あこがれのニューヨークへ
ブロードウェイで
本場の芝居を観る
夢に向って
彼女は今、懸命に
風を切って走っている

くらしのカレンダー (1月16日～2月15日)

1/16	木		2/1	土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 町民体育館/午後8時 成人病予防週間
17	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分)	2	日	
18	土		3	月	節分
19	日		4	火	心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分 立春
20	月	大寒	5	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時～10時30分)
21	火	テレホン健康相談日/午前9時～11時30分 心配ごと相談室 (山田) 役場男子厚生室/午後1時30分	6	木	
22	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時～10時30分) 2歳児歯科健診 保健センター/午後1時から受付 (H 6. 6. 1～H 6. 12. 31迄出生児)	7	金	第5回志保の里荘杯近郷ゲートボール大会 志保の里荘/午前8時30分 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分) 北方領土の日
23	木		8	土	さわやかスポーツ教室 (太極拳) 町民体育館/午後8時
24	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分)	9	日	
25	土		10	月	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分)
26	日	文化財防火デー 	11	火	建国記念の日
27	月		12	水	献血 役場前/午前10時～正午 午後1時～3時
28	火	心配ごと相談室 (籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分	13	木	
29	水	乳児相談 保健センター/午後1時から受付 (H 8. 6. 1～H 8. 8. 31迄出生児)	14	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分)
30	木		15	土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 町民体育館/午後8時
31	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時～2時30分)			

- ### 広域圏ガイド
- 長岡市
◆シアターゴイング'97アマチュア劇団公演
1月18日・25日(土)
午後7時開演
1月19日・26日(日)
午後1時・6時開演
長岡リリックホール・シアター
2917711
- 栃尾市
◆栃尾探検合大祭
1月15日(水) 午後8時
◆栃尾市 栃尾守神社
5215827 市商工観光課
- 三島町
◆書き初め展
1月15日(水)～19日(火)
三島町体育館
4212221 町教育委員会
- 小千谷市
◆バスケットボール日本リーグ小千谷大会(2試合)
1月26日(日) 午前10時開場
◆小千谷市総合体育館
8310077 市社会体育課
- 中之島町
◆ウインターふれあいハートフェスティバル
2月16日(日) 午前10時
◆中之島農村環境改善センター
6112015 町産業課
- 会場 連絡先

よいたこの人

10 与板民謡の普及に熱意を注ぐ
皆川重衛さん
(中川岸)



独特の節回しに合わせて華やかに踊る民謡は、日本古来から受け継がれてきた大衆歌として

指導してもらいました。私も県で講習会がある度に出かけて講習を受け、指導に当たっています。

「唄と踊りは、当時芸者をしてた樋口マツさん、太鼓や笛は、亡くなられた川上町長さんから

「これ」も「与板の民謡を新潟県各地に広めたい」という、皆川さんをはじめ会員皆さんの熱い思いからであり、こうした努力により、「与板おけさ」の知名度も年々高まってきている。

「今後の希望としては、もっと会員が増えてコンクールに少しでも良い成績を残すこと。それと、いろいろなところに出かけて、民謡を通して与板町の存在をアピールしていきたいと思っています。」

全国各地に広がり、その愛好者も多い。町にも民謡の会がいくつかあるが、皆川さんはその中の一つ「与板民謡たちばな会」の会長を昭和55年から務めている。

「たばな会は今から25年程前に、与板おけさや与板ばやしなど、昔から町に伝わる民謡を後世に残したいと、皆川さんを含めた5人の発起人が中心となって発足した。」

「特におけさは新潟県の代表民謡として全国的に知られている。おけさ節の前身は、北九州の一角で発生したハイヤ節と呼ばれる酒席の騒ぎ唄が、北前船の船頭たちによって運ばれ、寄港した港々に根をおろして変化したもので、与板おけさもこのハイヤ節が、出雲崎や寺泊を経て移入され定着したものといわれている。」

皆川さんは現在、県民謡協会の常任理事と公認講師、県央会副支部長であり、大会の審査員や踊りの指導、そして、皆川さんで三代目という下駄屋の仕事の傍ら、陶芸やカシユ塗りなど趣味も多彩で、「テレビを見る暇もない」ほど忙しい毎日を送っている。

男女計	3,847人 (-5人)	3,967人 (-1人)	7,814人 (-6人)
世帯数	2,038戸 (±0戸)		
出生	7人	死亡	10人
転入	8人	転出	11人
(12月31日現在)			